

2025 年 5 月 30 日

各 位

会社名 株式会社フジ・メディア・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 金光 修
(コード番号 4676 東証プライム)
問合せ先 専務取締役 清水 賢治
(TEL. 03-3570-8000)

当社および株式会社フジテレビジョンの抜本的改革施策の進捗について

当社及び当社子会社の株式会社フジテレビジョン（以下、「フジテレビ」）は、フジテレビで発生した人権・コンプライアンスに関する事案を受け、再発防止のための抜本的な企業風土・ガバナンスの改革に向けた具体的な取り組みとして、3 月 31 日に「人権・コンプライアンスに関する対応の強化策」、4 月 30 日にフジテレビ「8 つの具体策」及び当社「グループ改革に向けて」を公表しております。

本日、当社及びフジテレビにおける具体化した強化策について、国民視聴者、スポンサー、投資家、金融機関等のステークホルダーの反応や評価を収集・分析した内容、及びそれを踏まえた信頼回復に必要な対応の進捗状況等を、総務省に報告いたしました。

当社及びフジテレビは、本改革施策に基づき、人権・コンプライアンスやガバナンスに関する実効性のある体制を構築して着実に実施し、ステークホルダーの皆様の信頼回復に努めてまいります。

1. フジテレビ「8 つの具体的強化策」実施状況

- ・「サステナビリティ経営委員会」設置、外部アドバイザリーボード 3 名決定
- ・国連の指導原則を踏まえた外部弁護士が窓口をつとめる新たな救済窓口を新設
臨床心理士によるメンタルサポートも実現
- ・社員・スタッフ全社アンケートを実施完了、順次個別対応
- ・コンプライアンス室及びアナウンス室を局化、バラエティなど解体・再編
- ・役員など各レイヤーでの反省・議論の対話を実施
- ・全社員の対面グループ研修を実施し、1,000 人超出席
- ・女性取締役原則 3 割以上に、女性管理職の比率も 3 割以上に、若手の登用
- ・ハラスメント防止に関する規程改訂、カスハラ対策の研修会実施
- ・ハラスメント加害者の処分厳正化・、ハラスメント処分、社内掲示の透明化
- ・「ハラスメント根絶宣言」を全社に展開
- ・厳格な経費ガイドライン策定と経費の不正利用への厳正処分
- ・情報漏洩防止のために社内就業規則を見直し

2. 当社「グループ改革にむけて」実施状況

- ・取締役会の多様性の確保を意識した、取締役候補の選任
- ・グループ人権委員会実施、副委員長選任
- ・グループ社長会でグループ各社における人権施策等に関する具体的な意見交換を実施
- ・「改革アクションプラン」の公表

別添資料

- ・フジテレビの再生・改革に向けた 8 つの強化策 5 月進捗 総務省への報告資料①
- ・スポンサー反応と国民・視聴者の反応等 総務省への報告資料②
- ・当社 改革・再生にむけた取組の進捗状況について

以 上